刊行にあたって

日立市教育研究会国語教育研究部の一年間のまとめとして「国語科実践事例集 第45 号」を発行することができました。本実践事例集は、日立市内の小・中学校の国語研究部 員の日々の研究の成果の集積として、今後の国語科指導の進むべき道を確実に示したもの と言えます。

本年度の国語教育研究部は、「確かな国語力を育むための国語教育の在り方」というテーマに、サブテーマとして「豊かな表現力の定着を図るための指導の工夫・改善」を設定しました。表現力の定着に焦点を当てたのは、「伝え合う力」を高めるための重要な能力であるとともに、全ての教科の基礎となる重要な能力という認識からです。このテーマで、国語教育に求められる表現力の育成を目指し、各学校において国語部を中心に研究を進めています。

この「国語科実践事例集 第45号」は、各学校が取り組んだ実践の一端をまとめたものです。ここに掲載された各学校の実践は、そのまま日立市の学校教育が重要課題としてめざす「基礎学力の向上」や、子どもたちの「生きる力」の指導に対する明らかな一つの方向性を示しています。さらに、「伝え合う力」をキーワードとする国語科の趣旨に即した研究内容であります。

各学校におかれましては、国語部員の先生方を中心にして、多くの先生方がこの「国語科実践事例集 45号」を、日々の実践や指導に活用され、より一層の充実・発展を図っていただけたら幸いです。

最後に、「国語科実践事例集」を発行するにあたりまして、貴重な時間をさいて真摯に実践研究を進められた各校の先生方、さらにご指導をいただきました日立市教育委員会指導課の先生方に対しまして、心から感謝申し上げます。

平成24年2月

日立市教育研究会国語研究部長

内山 信弘